

# インド短期招聘プログラム 2025







● 期日

令和7年 12 月21日(日)～12 月28日(日)

● 場所

プネー市(インド)

● 主催・協力

主:インド科学技術庁

(DST: Department of Science & Technology,  
Ministry of Science & Technology, Government of India)

協:インド科学教育研究大学プネー校

(IISER Pune:Indian Institute of Science Education and Research, Pune)

協:国立研究開発法人科学技術振興機構

(JST:Japan Science and Technology Agency)

● 参加者

岡崎高校生徒 10 名・職員1名、渋谷教育学園幕張中学校・高等学校生徒 10 名・職員1名

● 訪問施設

IISER Pune(インド科学教育研究大学プネー校)

Praj Industries(企業)

TaTa Technologies(企業)

TCG Biotech Park(企業)

Gennova Pharmaceuticals(企業)

Akshara International School(教育機関)

Zapurza Museum of Art and Culture(博物館)

Defiant Renewables P.Ltd(企業)

Abgenics Lifesciences(企業)

PCMC Science Park(博物館)

プネー岡山友好公園

Chitale Bandhu Factory(企業)

Center for Development of Advanced Computing(研究機関) 等

● 内容

インドのプネー市を訪問し、各種研修施設・企業の見学や現地生徒との交流、文化体験などを行いました。研修に参加した生徒は、インドにおける最先端の科学技術やインドの「なぜ」を大切にするマインドに感銘を受け、世界を舞台に活躍することへの意欲が高まったようです。

本プログラムへの参加を通し、岡崎高校とインドとの新たな繋がりが生まれました。今回の経験を大切に、インドを含むアジア諸国との国際交流・連携をさらに深化させていく予定です。